

2014年5月29日
東京海上メザニン株式会社

「東京海上メザニン1号投資事業有限責任組合」ファーストクロージング完了について

このたび、東京海上メザニン株式会社（以下、「東京海上メザニン」）は、メザニン投資（*1）を専門に行うファンドとして設立した「東京海上メザニン1号投資事業有限責任組合」のファーストクロージング（初回投資家募集）を完了しましたのでお知らせいたします。

ファーストクロージングでは、保険会社や銀行、年金基金等の国内の機関投資家から、総額250億円のコミットメントを頂戴いたしました。引き続き国内機関投資家等の参加を募り、最終的には年内に300億円程度までファンドサイズを拡大する予定です。

東京海上メザニンは、これまでに築き上げたネットワークや経験・ノウハウを結集し、優良なメザニン案件による投資ポートフォリオを構築することで、投資収益の実現を図っていく所存です。

（*1）メザニンとは、通常の借入（銀行ローン）と資本（普通株式）の中間に位置する資金調達手法の総称であり、主にバイアウト（企業買収）ファンドや事業会社による企業買収の資金調達に活用されています。メザニンは、優先株式、劣後ローン、劣後社債といった形態を採ることが一般的であり、いずれも、議決権の希薄化を原則として生じさせない性質の資金調達手法であります。銀行ローンよりも返済・償還順位が劣後するものの比較的高水準の利息・配当（インカム）が付されており、ミドルリスク・ミドルリターン投資特性を有しています。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

東京海上メザニン株式会社

〒102-0075

東京都千代田区三番町6番地4

パートナー 斉藤 陽一

TEL 03-3515-2210

本プレスリリースは、東京海上メザニンの活動実績について一般的に公表することのみを目的としており、いかなる意味においても東京海上メザニンの運営する「東京海上メザニン1号投資事業有限責任組合」の組合持分その他の有価証券の取得の勧誘を構成するものではありません。